

一般社団法人情報通信設備協会 関東地方本部

【平成 30 年 2 月発行】平成 29 年 12 月～平成 30 年 1 月イベント報告 No. 12

平成 29 年度第 4 回組織委員会模様

■日時：平成29年12月22日(金曜日)
13:30～15:00

場所：情報通信設備協会 Web 会議

■出席者

(協会会議室)

高橋組織委員長、清水委員、木村清高委員、

(各拠点)

長谷川委員、金澤委員、木村清信委員、宮川委員、山本委員

■議題

- (1) ネットワーク機器の保守ツールについて(案)
- (2) ステッカー配布の案内について
- (3) 平成 30 年度予算書及び平成 29 年度決算書の提出について
- (4) その他

平成 29 年度第 5 回委員長会議模様

■日時：平成30年1月10日(水曜日)
10:30～12:00

場所：メルパルク東京 華巖の間(港区芝公園 2-5-20)

■出席者

今井本部長、長谷川副本部長、松山副本部長

高瀬業務委員長、塚本教育委員長、高橋組織委員長

■議題

(1) 審議事項

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| ① 会員の入退会について | ② 平成 30 年度予算書及び平成 29 年度決算書の提出について |
| ② 会員拡大に向けた取組みについて | ③ 各委員会の開催日程について |
| ③ 平成 30 年度の重点施策(案)について | ④ 平成 29 年度の財務状況(11 月末)について |
| ④ 平成 30 年度に向けた事業計画及び収支予算(案)について | ⑤ 光卸コラボの取組み状況について |
| ⑤ その他 | ⑥ 平成 29 年度予定表(1 月～3 月) |
| (2) 周知事項等 | ⑦ 平成 30 年度会議等開催予定 |
| ① 平成 30 年新年賀詞交歓会について | ⑧ その他 |

一般社団法人情報通信設備協会「ステッカー」販売のご案内

協会では自社車両や会社の窓等に貼付できる「ステッカー」を販売しています。
外貼りと内貼りの 2 種類がありますのでご活用ください。(W25 cm×H10 cm)
申込み方法・価格等は下記へお問合せ願います。



一般社団法人
情報通信設備協会 関東地方本部
TEL:03-5244-9700
E-mail:info@itca.or.jp

平成29年度第5回幹事会模様

■日時：平成30年1月10日(水曜日)
13:00～14:30

場所：メルパルク東京 華厳の間(港区芝公園 2-5-20)

■出席者

今井本部長、長谷川副本部長、松山副本部長
高瀬業務委員長、高橋組織委員長、塚本教育委員長、
木村(清信)幹事、山本幹事、樋川幹事、
木村(清高)幹事、清水幹事、能地幹事、
金澤幹事、島津幹事、岩田幹事、石渡幹事、
高橋(義一)幹事、吉田幹事、
宮川監事、久野監事

■議題

(1) 審議事項

- ①会員の入退会について
- ②会員拡大に向けた取組みについて
- ③平成30年度の重点施策(案)について
- ④平成30年度に向けた事業計画及び収支予算(案)について
- ⑤その他

- ②平成30年度予算書及び平成29年度決算書の提出について
- ③各委員会の開催日程について
- ④平成29年度の財務状況(11月末)について
- ⑤光卸コラボの取組み状況について
- ⑥平成29年度予定表(1月～3月)
- ⑦平成30年度会議等開催予定
- ⑧その他

(2) 周知事項等

- ①平成30年新年賀詞交歓会について

(3) 委員長等活動報告

- ①各委員会からの報告
- ②その他

(4) その他

平成29年度第4回業務委員会模様

■日時：平成30年1月15日(月曜日)
15:00～17:00

場所：情報通信設備協会 会議室

■出席者

高瀬業務委員長、石渡委員、
高橋委員、樋川委員

■議題

- (1) 委員長挨拶
- (2) 平成29年度の具体的な実施状況について
- (3) 平成30年度事業計画(具体的な取組み)について
- (4) 今後の事業拡大及び新商材について
- (5) その他

平成29年度第5回組織委員会模様

■日時：平成30年1月16日(火曜日)
15:00～17:00

場所：情報通信設備協会 会議室

■出席者

高橋組織委員長、宮川委員、金澤委員、
木村清信委員、木村清高委員、
長谷川委員(Web)

■議題

- (1) 委員長挨拶
- (2) 平成29年度会員増強の取組み状況について
- (3) 平成30年度会員増強の取組みについて
- (4) 平成30年度事業計画(予算)について
- (5) その他

平成29年度第2回組織委員会模様

■日時：平成30年1月17日(水曜日)
13:30～15:30

場所：情報通信設備協会 会議室

■出席者

松山広報委員長、島津委員、木村清信委員、

■議題

- (1) 委員長挨拶
- (2) 平成29年度広報活動状況について(12月期まで)

- ① 「イベント報告」について
- ② ホームページの更新状況について
- (3) 平成30年度事業計画(具体的な取組み)について

- ① ITCA 機関誌の内容充実
 - ・チラシ同封による発送費について
- ② ホームページの運用・活用
 - ・会員広場の積極的な活用(VOD掲載)について

- ・バナー広告について
- ・県支部HPの開設について
- ・ホームページ運用規定について
- ③ メールマガジン
 - ・「イベント報告」へのチラシ掲載について
 - ・賛助会員、キャリア等のセミナー(講演会)等の案内について
- ④ 会員名簿の発行
 - ・会員名簿の広告掲載について
- ⑤ その他

平成29年度第2回教育委員会模様

■日時：平成30年1月22日(月曜日)
14:00～16:00

場所：情報通信設備協会 会議室

■出席者

塚本教育委員長、吉田委員、島津委員、木村清高委員、

■議題

- (1) 委員長挨拶
- (2) 平成29年度研修等実施状況について
- (3) 平成30年度教育委員会事業計画予算(案)について
- (4) 平成30年度研修等計画(案)
- (5) その他

平成29年度第2回総務財務委員会模様

■日時：平成30年1月31日(水曜日)
10:00～12:00

場所：情報通信設備協会 会議室

■出席者

長谷川総務財務委員長、吉田委員

■議題

- (1) 委員長挨拶
- (2) 平成29年度財務状況(収支実績)について
- (3) 平成30年度の事業計画予算(案)について
- (4) その他

平成29年度第6回委員長会議模様

■日時：平成30年1月31日(水曜日)
13:30～15:30

場所：情報通信設備協会 会議室

■出席者

今井本部長、長谷川副本部長、松山副本部長
高瀬業務委員長、塚本教育委員長、高橋組織委員長

■議題

- (1) 本部長挨拶
- (2) 平成29年度財務状況（収支見込）について
- (3) 平成30年度の重点施策（案）について
- (4) 平成30年度に向けた事業計画及び収支予算（案）について
- (5) その他



JADAC 国家試験 電気通信設備 工事担任者試験

平成30年度 **第1回** 試験実施日

平成30年5月27日(日)

申請受付期間	申請区分	申請内容	申請受付期間	試験手数料払込期間	合否発表 平成30年 6月18日(月)
	インターネット申請	実務経歴の申請がない場合	平成30年2月1日(木)～3月7日(水)	平成30年3月8日(木)まで	
郵送申請	実務経歴の申請がない場合	平成30年2月1日(木)～3月7日(水)			
	実務経歴の申請がある場合	平成30年2月1日(木)～2月20日(火)			

申請書の請求、試験に関するお問い合わせは

一般財団法人 日本データ通信協会 電気通信国家試験センター

〒170-8585 東京都豊島区巣鴨2-11-1 巣鴨室町ビル6F TEL 03-5907-6556 FAX 03-5974-0096

ホームページ <http://www.shiken.dekyo.or.jp/> メールアドレス shiken@dekyo.or.jp



平成29年度山梨県支部 忘年会報告

■日時：平成29年12月8日(金曜日)
18:00~20:20 忘年会

場所：浜松町屋形船はしや(東京湾)

■参加者：7名

■報告：山梨県支部主催の忘年会は、松山広報委員長とともに屋形船で楽しみました。
レインボーブリッジをくぐりお台場を

望みながら冬場のイルミネーションと季節の料理で江戸情緒を満喫しました。



和やかな歓談様子



お台場の夜景

平成30年埼玉県支部 新年会報告

■日時：平成30年1月29日(月曜日)
17:00~19:00

場所：ラフォーレ清水園(さいたま市大宮区)

■参加者：35名

■報告：埼玉県支部新年会は、さいたま市のラフォーレ清水園で開催しました。埼玉県が掲げる超スマート社会の構築への協力・支援を通じて、行政に貢献する支部としての役割を再確認し、新年の幕開けを祝うとともに一致団結を誓い合いました。冒頭、本宮政雄副支部長の挨拶で開会し、高瀬支部長が一年の抱負を交えた挨拶をしました。来賓には協会顧問の木下高志県議会議員、埼玉県設備設計事務所協会の藤原克彦副会長、(株)NTT 東日本一関信越ビジネスイノベ

ーション部テクニカルソリューションの斉藤公明グループ長、埼玉県建築設計監理協会の高梨智浩副会長、埼玉県電業協会の熊田弘信副会長、埼玉県電気工事工業組合の葎島一策副理事長、関東地方本部の松山副本部長をお招きし、それぞれ県支部のさらなる発展にエールを頂きました。その後、設計監理協会の高梨副会長の乾杯の発声に合わせて祝宴に入り、和やかに親睦を図りました。



懇親会模様



埼玉建設新聞 2月1日付に新年会模様掲載

平成29年度 東京支部・勉強会・年末懇親会模様

■日時：平成29年12月13日(水曜日)
 15:20～17:00 勉強会 薔薇の間
 17:15～19:00 懇親会 ルミエール
 場所：メルパルク東京（港区芝公園 2-5-20）

■参加者：47名 勉強会
 第一部 沖電気工業株式会社「OKI IoTセンサーネットワークの取り組み」
 沖電気工業株式会社 IoTプラットフォーム事業部
 スマート・コミュニケーション・ビジネスユニット 山本高広 氏
 第二部 落語 立川志らら師匠
 50名 懇親会

■報告：東京支部主催による勉強会、懇親会をメルパルク東京で開催しました。当日は、穏やかな天候に恵まれ、多数の会員、賛助会員が参加して親睦を深めました。勉強会は、沖電気工業株式会社 IoT プラットフォーム事業部スマート・コミュニケーション・ビジネスユニット 山

本高広様により「OKI IoT センサーネットワークの取り組み」についてIoT市場の動向、取り組み事例等をご講演いただきました。懇親会では、木村支部長の開会挨拶、今井本部長のご挨拶、石川様の乾杯の音頭により賑やかに懇親会が始まり親睦を深めました。

勉強会模様

<第一部>



司会の木村支部長



沖電気工業(株)
山本高広 氏



勉強会会場風景

<第二部>



立川志らら 師匠



志らら師匠による笑い納め

懇親会模様



司会の島津副支部長



木村支部長の開会挨拶



今井本部長のご挨拶



石川副支部長の乾杯発声



和やかな懇親会風景



高橋監事の中締め

平成30年 関東地方本部 賀詞交歓会模様

■日時：平成30年1月10日(水曜日)
15:00~17:00 瑞雲の間

場所：メルパルク東京（港区芝公園 2-5-20）

■参加者：162名

■報告：平成30年 ITCA 関東地方本部の新年賀詞交歓会をメルパルク東京・瑞雲の間で賑やかに開催いたしました。賀詞交歓会は、総務省関東総合通信局長 関啓一郎様、東日本電信電話株式会社 東京事業部 取締役 東京事業部部長 野池秀幸様や関連団体・関連企業、賛助会員の皆様方、情報通信設備協会本部の大木会長並びに大輪理事長を来賓にお迎えし、大勢の関東地方本部会員と役員 OB などが参加して、益々の業界発展と会員企業の業績向上、協会の

発展を祈念し懇親を深めました。

冒頭、今井関東地方本部長が新年のご挨拶を行い、次いで来賓を代表して総務省関東総合通信局長 関啓一郎様、東日本電信電話株式会社 東京事業部 取締役 東京事業部部長 野池秀幸様、大木会長にご挨拶をいただいたあと、大輪協会理事長の乾杯の音頭に合わせて会場は大きな拍手に包まれ、華やかに賀詞交歓会がスタートしました。



司会の石渡幹事



大輪理事長の乾杯発声



長谷川副本部長の中締め



懇親会会場模様

＜挨拶＞

関東地方本部 本部長 今井 秀昭

皆様、明けましておめでとうございます。

本日は、ご多忙中のなか関東地方本部の賀詞交歓会にかくも大勢のご来賓の方々のご出席を賜り誠にありがとうございます。また、会員各位の皆様におかれましては日頃より当協会の運営につきまして多大なるご支援ご理解を賜り重ねて御礼申し上げます。

さて、我が国の経済は、大手製造業や輸出型企業を中心とした企業では、公共事業の増加や個人消費が少しずつ伸び、企業の設備投資も回復してきております。また、昨年の暮れには、国内の株価が数十年ぶりに最高値をつける等景気は順調に回復してきている模様で、今年は情報通信業界や会員企業にとっても今後を大いに期待したいところであります。

昨年を振り返りますと、国内においては、神奈川県座間市のアパートで女性等を切断し9遺体の発見、九州北部で記録的豪雨により37名の死亡者やスキー場雪崩で、高校生ら8人の死亡など悲惨な出来事が続きました。一方、14歳棋士、藤井四段が29連勝の新記録や稀勢の里の第72代横綱の昇進、陸上界においては、陸上100mで桐生選手の日本人初の9秒台の達成など明るいニュースも多く、話題の多い一年となりました。

一方、情報通信分野においては、20年に開催される東京五輪・パラリンピックに向けた通信環境の整備、IoT、AI等の本格的なセンサーの導入や新サービスの導入また、通信速度が速く通信容量も大きい次世代の「第5世代通信規格（5G）」の実用化等がかなりのスピードで進んでおり、それに対応できる技術力が求められております。

協会本部では、今年度も協会活動を更に充実していくためには協会の基盤である会員数の拡大が欠かせないと認識の基、29年度の重点活動項

目として会員の増強や財政基盤の黒字化に向け取組むことを決め、関東地方本部でも役員による一声運動などの増強活動をすることを決めて行動したことにより、昭和60年から続いてきた会員数減少の一定の歯止めをかけることができました。また、長年件案であった、財政においても黒字化を実現しました。これらのことは、会員皆様のご努力に感謝するとともに、一層のご協力をお願いする次第です。

また、ビジネス協業の取組みとして、本部の研修事業で協業しているアライドテレシス社様と新たなパートナー認定会員事業をスタートしました。サービス事業を推進するため協会ブランドの「ITCA 光」サービスを創設し、NTTグループ様や、光卸事業者様との新たなコラボ事業やNTTドコモ様とのオフィスリンク事業についても受注増等着実な進展を見せております。

本年は、更に会員の皆様の事業拡大に向けて、新規事業の開拓や、関連業界の連携、技術者の人材育成、会員増強、組織の強化、広報活動の強化に取り組んでまいりますので、皆さまの一層のご支援、ご指導を心よりお願い申し上げます。

最後に皆様方の益々のご発展と我が協会の繁栄を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



今井本部長の挨拶

<ご来賓挨拶>

総務省関東総合通信局長 関 啓一郎 様

皆さん、明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

本日は、このような盛大な賀詞交歓会が開催されましたことをお慶び申し上げます。また、ご招待いただきましてありがとうございます。

貴協会におかれましては、日頃、電気通信関係資格のセミナーなどで、正しい知識・技能の普及へ貢献されていることに感謝いたします。

また、この場をかりて、平素より私ども情報通信行政に多大なるご理解とご協力を賜りますことを厚く御礼申し上げます。

年末・年始株価も上がり、有効求人倍率も 1.56 倍、全都道府県で 1 を超えたのは初めてのことです。名目 GDP は過去最高 549 兆円、実質成長率 7 四半期連続プラス成長と、1970 年代以来の高水準で、4 年連続の賃上げが実現するなど経済好循環が実現しつつあります。他方、少子化に伴う人手不足が目立ってきて、困った状況が生じています。

去年は丁酉（ひのととり）で「変化の年」と言われました。アベノミクスが成功して経済が好転し、失われた 30 年からの変化した感じがします。

今年、戊戌（つちのえいぬ）、音読みすると「ぼじゅつ」になりますが、変化が定着する節目の年だそうです。アベノミクスで景気が良くなったという流れが今年、定着すると良いかなと思っております。

私どもの情報通信行政も節目の年になるのではと考えています。皆様方にも関係があると思しますので、私の思うところを 4 点ほど話させて頂

きます。

1 点目は、電話網のマイグレーションです。100 年続いた電話網が 2025 年を目処に IP 網に移行します。今年はその準備が本格化する年であり、交換機からルータなど、ネットワーク設備も大きく変わります。

2 点目として、放送番組のネット配信と高精細度化というのがあります。

ネット配信に向けた設備投資が必要となるので民間放送事業者は慎重ではありますが、NHK は 2020 年のオリンピックに向けて 2019 年から同時送信をしたいという意向を持っています。すでに、関係者の間では、平昌オリンピックに向けてネット配信の周到な準備が行われていると思います。

また、4K・8K の実用放送が 12 月から BS で始まります。ケーブルテレビでも 4K 放送を行うためには光化の設備投資が必要となります。今年も引き続き、条件はありますが光化支援を実施する予定です。

3 点目は、情報通信の上位レイヤの問題となります。ネットワークの安全・安心な利用環境の整備です。サイバーセキュリティ対策と青少年保護や権利侵害などのネット上の諸問題への対応が重要な行政上の課題となっています。

総務省では、昨年に消費者行政課を二課体制に拡充したところですが、今年、サイバーセキュリティ統括審議官を創設することになりました。関東総合通信局でも安全・安心な利用環境整備のための体制整備を行う予定です。組織だけでなく施策面でも安心安全な環境作りに尽力をして参りたいと思っております。官民挙げてサイバーセキ

セキュリティ対策等の設備投資を進めていくことが求められますので、ご協力をお願いします。

4点目が、すべての業界を巻き込んだIoTの進展です。今までどちらかという単体のモノのIoT、コマツのコムトラックスやGEのエンジンやタービンなどが代表例でした。これがいよいよ、単体ではなく業務プロセス全体がネットワーク化されるIoTに変わってきます。私はこれを業務プロセスのインターネット（インターネット・オブ・ビジネスプロセス）と呼んでいます。インダストリー4.0はこの流れの一環です。

工場とかプラントとか農業も含めて様々な現場レベルの業務プロセスがIoT化されていきます。今まで、総務省・ICT業界に馴染みが深かったのは、本社の情報システム部門が作っているようなネットワークでありました。LANや、財務会計、電子手続・決済、ネット販売・予約などのネットワークでした。

しかし、これからは、IoTということで、工場の製造ラインやプラント、病院、農作業現場など、今まで各機械が単体（スタンドアロン）であったかネットワーク化されていてもその分野での特注の品々が使われていた世界にICTが浸透していきます。専用コンピュータが汎用PCに置き換わる時代の再来と考えてください。

例えば、次のような言葉を聞いたことがありますか？

- ・PLC、プログラマブルロジックコントローラ (Programmable Logic Controller)、これは工場用語です
- ・DCS、ディスタリビュティックコントロールシステム (Distributed Control System)、これは化学プラント用語です

工場と化学プラントでも言葉が違いますが、これらは制御用コンピュータ・チップです。特注・専用の装置・機械に入って制御しておりますが、ネットワーク化されると標準化されて汎用チップに置き換わっていくでしょう。

IoT化、インダストリー4.0というものは、今まで特注だった工場やプラントその他の色々な機械・装置が標準化・汎用化していくという面も持ちます。多くの企業にビジネスチャンスが広がっていくことになるでしょう。

昨年の与党税調でIoT投資促進（コネクテッド・インダストリー）税制の創設が認められました。ソフトウェア、ロボットなどを含むIoT投資により、生産性が効率化する場合には3%の税額控除、更に賃上げを3%以上すると5%の税額控除というものです。情報通信設備協会の方々には、税制その他の施策を使って、企業の効率化投資を後押ししていただきたいと思っています。

このように今年には情報通信設備投資が活発化する節目の年になると思っています。

最後になりますけれども、情報通信設備協会関東地方本部のご発展、それからご列席の皆様方のご発展を祈念いたしまして今年一年が良い年になりますようにお祈り申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。本当におめでとうございます。



関 関東総合通信局長のご挨拶

<ご来賓挨拶>

東日本電信電話株式会社 東京事業部 取締役 東京事業部長 野池 秀幸 様

皆様 明けましておめでとうございます。

只今、ご紹介頂きました、NTT 東日本 東京事業部長をしております野池秀幸と申します。宜しく願いいたします。

皆様には申し訳ないですが、この賀詞交歓会にお招き頂き本当にありがたいですが、実は初参加でございます。約半年前まで北海道で仕事をしており、半年前に東京に赴任いたしました。今回初めてお招き頂き、本当に感謝しております。引き続き宜しく願いしたいと思っております。

さて、今、関東総通関局長のお話にもあり、それから今井本部長からもありましたとおり、景気はだいぶ良い方に向かって年が明けたかなというのが目に見えているところですが、弊社の話をし少しさせて頂きますと、皆様から決算の状況などを見て、「調子がいいね」とよく言われます。数字だけ見るとそうかもしれませんが、しかし社内ではヒーヒー言いながら苦勞しながらやっているというのが実情です。

先ほどのお話にもありましたが、これから IoT やビッグデータを使った情報解析など新しい技術を使ったサービスが世に出て行くと思われまます。その時、我々も皆様と一緒に通信インフラを使った仕掛けや仕組みを提供することで、世の中にそれらを使ったサービスをインストールしていくお手伝いができるのだろうと考えるわけです。そしてお客様のお求めのものを素早く、そして品質高く提供していく、これが通信インフラ事業者としての我々の仕事であり責務になってくるのだろうと思っているわけです。しかし、そうは言っても只今の業務で日々苦勞しながら更に新しいものをタイムリーに提供するためには、なかなか

元々大きな会社で、右向け右と言っても、右に向くのはどのくらい時間がかかるのだ、というジレンマを抱えながら、精進しているところでございます。少しでも早くお客様の求めるものを安価にそして品質高く送り届けるということに、更に更に努力していく年になるだろうと考えています。是非、協会の会員の皆様と共に、これからも益々 ICT インフラを世の中に定着させて、そして浸透させて経済の発展の一躍を担えればと心から思っております。その意味を込めて、益々弊社の中の仕事の仕方、中身も変えていく、働き方改革だけではなくソリューションとか商品、サービスも変わっていくと思っておりますが、これからも皆様と手を取り合いながら協力しながら良いものを世に送り出すことができれば嬉しいと思っておりますので、宜しく願いしたいと思っております。

甚だ簡単ではございますが、今日お集まりの皆様、そして貴協会が今年も益々発展させて良い年になりますことを心から祈念しまして誠に簡単ではございますが、私からのご挨拶とさせていただきます。

本日は本当にありがとうございました。



野池東京事業部長のご挨拶

＜ご来賓挨拶＞

一般社団法人情報通信設備協会 会長 大木 一夫 様

新年あけましておめでとうございます。

また、皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

昨年は、トランプ政権の動向、北朝鮮の問題等、先行き不透明で不確定な状況が続いたところがありますが、新年を迎えて、好調な株価が続くことを願うとともに、この一年が穏やかで明るい発展の年になることを期待するところであります。

さて、情報通信設備協会が基盤とする ICT の世界は、ビッグデータや AI の進展とともに、本格的な IoT の時代を迎え、私たちの日常生活はもちろん、国や企業の競争力向上にとって、また地方の創生や働き方改革等社会的課題解決にとって、無くてはならないものとなっております。

協会本部としては、このような環境変化を厳しいながらも大きなチャンスの時ととらえ、LAN、無線、セキュリティ等 IoT を支える技術の技術者育成にさらに注力するとともに、通信事業者様、賛助会社様をはじめとした様々な企業とのアライアンス、コラボレーションを積極的に推進していくこととしております。

関東地方本部の皆様には、全国を代表する地方本部として、これまでの素晴らしい活動をさらに進めていただきますとともに、全国の仲間とともに、新しい時代を切り開く新たな施策への取り組みを切にお願いする次第であります。

最後になりますが、ご来賓の皆様、関東地方本部会員各社の皆様のご健勝とご発展を心より祈念いたしまして簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。



大木会長のご挨拶
